

2017年(平成29年) 北海道山紀行 コースタイム

1 恵庭岳(1319.7m)

	6月23日(金)
コース	登山口～第2展望台～山頂(往復)
天候	快晴
歩行	6時間 18700歩

		標高
7:40	登山口発	360
8:35～8:40	休憩	640
9:15～9:20	休憩	890
9:50～10:00	7合目展望台	1065
10:35～10:40	第2展望台	1245
11:05～11:10	恵庭岳山頂	1350
11:35～11:55	第2展望台(昼食)	1245
12:11	7合目展望台	1065
12:50～13:00	休憩	730
13:45	登山口着	365
所要時間	6時間05分 18700歩	標高差:990m

*札幌は深い霧の中だったが、支笏湖に近づくに従って霧が晴れ、恵庭岳が快晴の空に聳えていた。
 ・第2展望台から先は「危険通行止め」になったままだが、皆さん当然のように停止ロープを跨いで山頂へ向かっている。
 ・私も前回は第2展望台で引き返したが、今回は山頂へ行った。山頂への登りは、脆い岩場でかなり危険だったが、すばらしい山頂に立つことが出来た。

2 幌尻岳(2052.4m)

	6月27日(火)～6月29日(木)
コース	奥占冠ゲート～山荘～幌尻岳(往復)
天候	晴
歩行	6.5+11+6時間 78500歩

2-1	新冠・幌尻山荘へ入山 (6月27日)	標高
6:40	奥占冠・イドンナップ山荘発	325
7:24	山荘まで15kmポイント	385
7:31～7:40	いこい橋	370
8:05～8:15	休憩	465
8:45～8:50	休憩	580
9:10～9:15	山荘まで10kmポイント	560
10:00～10:15	休憩	565
10:55～11:00	山荘まで5kmポイント	570
11:30～11:40	休憩	625
11:50	幌尻ダム	650
12:02	山荘まで2kmポイント	650
12:14～12:20	休憩	670
12:45	新冠幌尻山荘着	690
所要時間	6時間05分 29200歩	標高差:370m

3日分の重い荷物を担いで、良く登ったものだ!

2-2	幌尻岳(2052.4m) (6月28日)	標高
4:55	幌尻山荘発	755
5:50	尾根取りつき渡渉点	940
6:10～6:15	休憩	1190
7:35～7:40	休憩(展望台)	1315
8:00～8:05	休憩(中間点)	1410
8:15～8:30	休憩(食事)	1450
9:15	水場:雪溪のトラバース	1625
9:25～9:30	休憩	1650
9:40～9:45	お花畑	1715
10:30	雪溪が終り夏道に出る	1820
11:13	尾根:平取コース分岐	1975
11:30～11:55	幌尻岳山頂	2015
12:02	尾根:平取コース分岐	1980
12:30	雪溪が始まりアイゼン着装	1805
12:53	お花畑	1720
13:00～13:05	休憩	1675
13:13	水場:雪溪のトラバース	1630
13:50	中間点	1415
14:00～14:10	休憩(展望台)	1315
14:41～14:45	休憩	1100
15:00	尾根取りつき渡渉点	950
15:55	幌尻山荘着	760
所要時間	11時間00分 20000歩	標高差:1300m

山荘宿泊者は私を含め3名。
と云うことは今日の登頂者も3名だった。

雪が腐っていてアイゼンが効かない。

急な雪溪で、アイゼンが効かないため雪溪の上は歩けない。今年は2人も滑落して大けがをしている。アイゼンを付けて草付きの急斜面を登った。

無事雪溪を下りきった。

